

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



今話題のSDGs ゲームを体験しませんか？

カードゲーム『2030 SDGs』体験会

@ウエダ本社 Vol. 2

日時 : 2018年4月13日金曜日 18:30~21:00 (開場18:00)

於 : 株式会社ウエダ本社 北ビル2階 セミナールーム

〒600-8103 京都市下京区五条通堺町角塩釜町363

参加費 : ¥3,000 定員 : 30名

主催 : 株式会社ヒューマンフォーラム

協力 : 株式会社ウエダ本社

公益財団法人 信託資本財団

一般社団法人ワールドシフト・ネットワーク・ジャパン

事務局 : 岩崎 仁志 (株式会社ヒューマンフォーラム) ・ 風 かおる

お申し込み : <https://goo.gl/PwyyF1>

お問い合わせ : 075-212-8991 または iwsk@humanforum.co.jp (岩崎宛)



SDGs とは？

SDGs とは、国連が2030年までに達成を目指している「持続可能な開発目標」のこと。17の目標と、それを達成するための169のターゲットで構成されています。発展途上国のみならず先進国自身に取り組むべきユニバーサルなものとして、日本でも政府がSDGs推進本部を設置したり、滋賀県などを代表例とした地方自治体での取り組みなどが進んでいます。

また、ビジネスの分野でもグローバル企業、日本企業を問わずSDGsへの取り組みを重要な課題と位置づける企業は増えてきています。

カードゲーム『2030 SDGs』

『2030 SDGs』は、社団法人イマココラボによって開発されたカードゲームで、SDGsの17の目標を達成するために、現在から2030年までの道のりを体験するゲームです。なぜSDGsが必要なのか？目標達成のためには何が起るとよいか？私たち一人ひとりにとって、SDGsはどんな意味があるのか？など、SDGsの世界観とその本質を体験を通して感じられるゲームです。



私たちのビジネスにとっても生活にとっても根本的なニーズである持続可能な世界。それをいかに実現していくかを、体験と対話を通して探求する機会です。

ファシリテーター：（ともに、2030SDGS 公認ファシリテーター）

赤塚 丈彦 Office Take A 代表 NPO法人セブン・ジェネレーションズパートナー

大手スポーツクラブ運営会社にて人事部門に従事した後、IT系ベンチャー企業に転じ人事部門長として各種制度構築を推進後、独立。現在、コーチング、システムコーチング、NVC、MBTIといった各種手法等を活用して、個人、組織に対して望ましい変容のサポートを行っている。

関口 守 Pathway 代表 NPO法人セブン・ジェネレーションズ理事

米国留学を経て野外教育機関にて体験学習教育指導に従事。のち、企業研修講師、環境NGO職員などを経て独立、Pathway を主宰する。NPO法人セブン・ジェネレーションズでは環境的持続可能性、社会的公正、精神的充足感など向上のためのプログラムを提供。体験学習に基づく教育プログラムや研修の提供を中心に、ホールシステム・アプローチでの対話の場のファシリテーションなど多岐にわたって活躍。

参加者の声

・私にとって、今日のカードゲーム「2030 SDGs」の体験は、今まで共感はしていたけれども実感できていなかった「奪い合い偽れば足りず、分け合い思いやれば余る」ということをはじめ実感することができた機会となりました。カードゲーム体験後には、human forumの代表 岩崎 仁志さまの取り組みや、今後考えておられるプロジェクトのお話がありました。

今日の一言で最も印象的な言葉は「今までより1°だけ、ハンドルを切ることで、より良い未来に向かうことができる」という岩崎さまのお言葉です。自分のできる半径5m以内の取り組みを、地球の一人ひとりが起こすことで、世界が持続可能な未来へシフトする。まさにWorldShiftだと思えます。